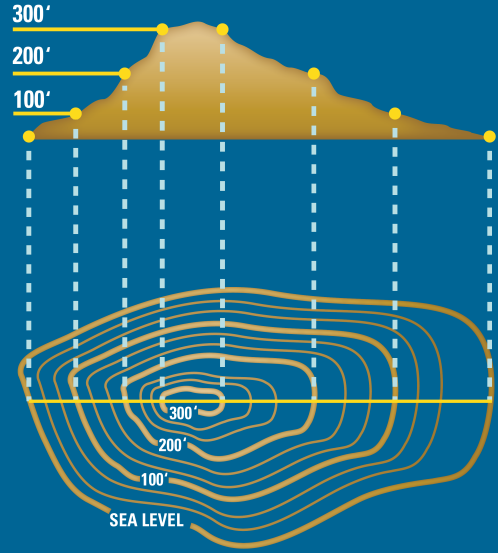


大地の形と水の流れ

地形図は大地の形をあらわしている

砂にうつしだされている色は、高さごとにかわっています。
 黒い線は同じ高さのところをつないだ線です(等高線とい
 ます)。
 線と線の間隔は、急な斜面ではせまくなり、ゆるやかな斜面で
 は広がります。



等高線を使うと、紙のような平らなところにも立体的な山の
 形をあらわすことができます。
 等高線の形や間隔がどのように山の形をあらわしているのか
 みてみましょう。



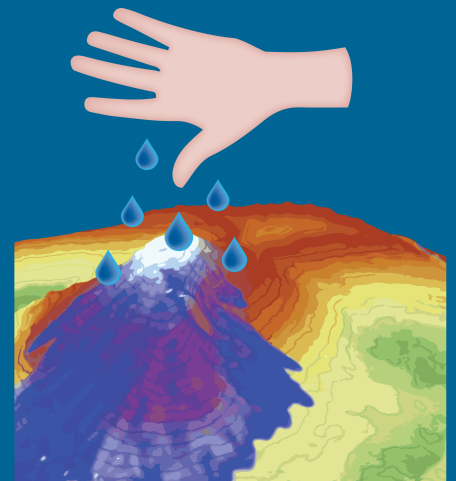
水はどこを流れるの？

雨が川となって流れていく範囲は、山や湖の形と配置できま
 ります。(その範囲のことを「流域」といいます)

砂で山を作って、水を流してみましよう。山の急なところでは
 水は速く流れて、最後はくぼ地にたまります。

やってみよう

- 山や湖や川をつくってみましよう。
- 砂の上に手をかざして
雨をふらせてみましよう。
- 急な山を作ってみましよう。
黒い線の間隔はどうなるでしょうか？
- 黒い線をどれか一つ選んで
指でたどってみましよう。



この展示はLakeViz3Dプロジェクトによって作成され、法政大学社会学部澤柿ゼミが邦訳しました。
 (参加団体: UC Davis KeckCAVES, UC Davis Tahoe Environmental Research
 Center, Laurence Hall of Science, ECHO Lake Aquarium and Science Center,
 ならびに Audience Viewpoints)



HOSEI Univ.